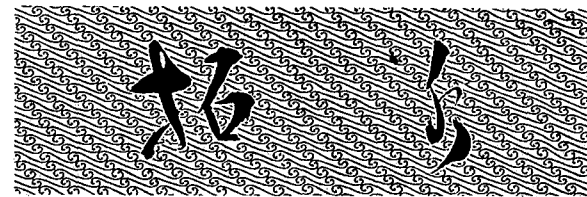


合成洗剤を追放しよう!!

生命のふるさと
海を守るために



1月号 No.328

一部 10円

(会員の購読料は指導事業経費より支払われています)

発行所 兵庫県漁業協同組合連合会
兵庫県水産改良普及協会
神戸市兵庫区中之島 2-2-1
TEL 681-6954~7
発行人 兵庫県漁業協同組合連合会



春頌

一人は万人のために
万人は一人のために

新年のご挨拶

兵庫県漁業協同組合連合会

会長理事 山田岸松



明けましておめでとうございます。

昭和五十九年の新春を迎えるにあたり、全県漁村の皆様にご挨拶を申し上げます。顧みますと昨年は、本県漁業にとり、漁業生産の不振、生産コストの増大、魚価の低迷等構造的な不況要因を抱えた厳しい試練の一年でした。

ご高承のように、わが国水産業は新海洋法時代の定着化とともに、国際規制の強化、漁場の狭隘化等により、かつての攻めの漁業から守りの漁業へと政策転換を余儀なくされ、また、列島周辺海域を漁場とする各種漁業も、漁撈、加工等設備の近代化に伴う過大投資と資源問題、操業の競合、過密化問題等々内外ともに諸情勢は著しく変化しながら今日に至っております。

このようなかで、その国民性からして、将来ともに、食糧産業として重要なウエートを占める水産業を維持発展させ、その漁業経営安定を期すためには、漁業生産構造の再編成と、このための漁業制度の改善が必要であることはいまでもありません。国におかれても厳しい財政事情のもとで、沿整事業、栽培漁業の強力な推進をはじめ、現下の情勢に即応した漁業振興諸施策が着々と進められる一方、新しい漁業体制への転換発展を図るため沿整法の一部改正等漁場及び資源環境の改善、さらには漁協組織に係る法制見直し等の第一歩を実現されたことは評価されるべきものであります。

しかし乍ら第一次石油危機以来、漁業界を取巻く環境は依然良化の兆しがなく、内外ともにさらに深刻の度を加えるものと予想される現状であります。

このような中で昭和五十九年を迎えた訳ですが、本年は六十年に一度巡り来る「甲子」(きのえね)の年であり、この記念すべき年こそ不転の決意をもって当面の苦難を克服し、新しい漁業時代を開拓する基盤づくりの年にしなければなりません。そのためには、昨年開催された全国漁業協同組合大会で決議された「協同意識の高揚、資源と漁場の自主管理、営漁計画の推進、漁業生産構造再編への取組み、組織と経営の刷新強化」等は、協同の力の結果を図る上で、早急に実践的に取組まねばならないものであります。

さらには内海地域における栽培漁業の推進、漁場環境の回復保全、ノリ養殖経営の健全化、消費・流通面の再検討、又、但馬地域では外国漁船の無謀操業の排他、操業秩序の維持、日朝漁業暫定協定の再締結、漁船漁業の再編整理を含めた経営対策等々当面する緊急課題にも積極的に対応してゆかねばなりません。

このためには、過去における協同運動の成果に対する正しい評価と反省のもと、漁業経営が一刻も早く危機的事態を脱却し、将来にわたって漁業の健全な発展と漁業者各位の生活向上を目指し、その英知と努力を結果として進めなければならぬと痛感するものです。

年頭にあたり、決意を新たに漁業者各位、漁協系統組織が一致団結し、協同と連帯の強い絆により、新しい漁業時代へ意識の転換を図りつつ、協同組合運動の推進におお一層の努力を傾注し、ともに前進しようではありませんか。

最後に豊漁と皆様の健康、ご多幸を祈念いたしまして新年のご挨拶といたします。

新年を迎えて

兵庫県水産課長 満尾 伸洋



明けましておめでとう
ございます。県下の漁業
者の皆様、御健勝で新年
を迎えられたことを心か
らお慶び申し上げます。
昨年を省みますと各業
種、各人それぞれに状況
は異なるかと存じませ
が、引き続き多難な一年
であったと思えます。

新春を迎えて

兵庫県漁港課長 石井 敦



あけましておめでとう
ございます。
皆様には御家族共々御
健勝にて新春を迎えられ
たこと心からお慶び申
上げます。
さて、昨年は十二月に
入って総選挙という慌し
いうちに年が暮れ、今、
新しい国政の幕が切って
おろされた。我々水
産行政の一端を担う者と
致しましては期待と不安
に身のひきまざる思いが
致します。
今年も又、水産界にと
っても、公共事業費につ
いても諸般厳しい年にな
ることは想像に難くあり
ませぬが、関係の皆様方
の御協力を得て、英知を

現在、我が国の漁業界
全体では、一ヶ年の水揚
高を上廻る多額の負債が
あると言われており、本
県では但馬の沖合漁業の
経営が悪化しており、内
海でものり養殖業など、
観を許さない状況があり
ます。燃料、経営維持安
定、不要漁船処理等の各
種対策資金で対応してい
ますが、漁業生産構造の
再編に向かつて、漁協の
強力な指導体制のもとで
関係者の再建への自助努
力により、局面の打開に
努めてまいりたいと存じ
ます。

他方、沿岸漁業振興の
柱として取組んでいる漁
場づくりでは、魚礁漁場
の造成が進捗しており、
昨年からは、新たにマダ
コ、マダイを対象にした
大規模種殖場の造成工事
が鳥居瀬、山良地先で着
手されました。また、二
年目を迎えた栽培漁業セ
ンターの種苗生産も軌道
に乗り、更に施設の整備
に努めることとして
います。昨年六月から
栽培漁業が法制化された
ことにより、新たな展望
のもとに事業の推進が図
られることになりました。
今後技術開発を進め
つつ、計画的に栽培漁
業を進めることになりま
す。漁場づくり、種苗つ
くりはうまくいっている
が、これを如何に上手に

利用し、育てて獲るか
という手法の検討と具体化
が今後の大きな課題とな
ります。これは、資源管理理
漁業の展開につながって
ゆくものと考えます。
さらに、遊漁対策につ
きましても、不測な内容
ではあります。法制化さ
れ、水産行政の中で取組
むことが明確にされまし
たし、罰金額の引き上げ
により、罰金違反への引
き締めも行なわれまし
た。このほか、漁協経営
基盤の強化のために水協
法の一部改正、共済
事業制度や監査事業の整
備改善が図られるなど二
連の改正がありました。と
くに、これを如何に上手に

来る限り御期待に沿いた
い所存でございます。
とくに近年における漁
港整備につきましては、
港内の静穏を原船の船
安全を図ることはもちろ
んのことでございます。
が、漁港が地域の中心と
して位置づけられるため
にも、生活環境としての
整備も大切な事でありま
す。又貴重な公共空間で
ある漁港を離岸堤、
突堤、養魚等により安定
拡大、植樹造景や遊具
など整備して海水浴を
はじめ住民に憩いの場を
提供して行くことも重要
な課題としてきておりま
す。これは知事が掲げ
ておられます全県土公
園化構想の一環として
積極的に取り組んで参り
たいと思えます。
又、構造改善事業によ

一年の計は元日にあり

決意を新たに
兵庫県立水産試験場
場長 伊丹 宏三

皆さん、新年おめでとう
ございます。昨年の暮あけ、景
気の見通しは苦しい中
にも、新しい年を迎え
るに、決意を新た
にして、新春の御挨拶を
申し上げます。
昨年治験法の一部改正
する法律が成立しまし
た。今までは、私共が沿
岸漁業の目指す理想像を
表現する用語として、理
解していた「栽培漁業」
という言葉が、この法改
正により、具体的な事業
として、出現した事

全国的漁村の皆さん、
明けましておめでとうご
さいませ。漁業をとりま
く情勢はまさにきびしいの
一語に尽きます。とくに
各漁民にあつて、皆さん
の御注意と御自愛により
共に元気で一日一日をし
ていかれていく事でありま
しょう。察しみます。
それぞれの御健康に格別
望に込め充実をはかって
参りたいと考えます。
昨年は会計検査、行政
監察といずれも一年でじ
つと位置づけられたため
にも、生活環境としての
整備も大切な事でありま
す。又貴重な公共空間で
ある漁港を離岸堤、
突堤、養魚等により安定
拡大、植樹造景や遊具
など整備して海水浴を
はじめ住民に憩いの場を
提供して行くことも重要
な課題としてきておりま
す。これは知事が掲げ
ておられます全県土公
園化構想の一環として
積極的に取り組んで参り
たいと思えます。
又、構造改善事業によ

新しい時代にむかって
全国漁業共済組合連合会
全国共済水産業協同組合連合会
会長理事 伊東 正義

迎える中で、これらの改
正は、小さな芽生えかも
しれませんが、皆様の力
で育ててまいりたいと存
じます。
本県水産界が抱える課
題は、山積しており、本
年にもまた厳しい一年にな
るうかと思いますが、明
るい活力をあふれ漁場つ
くり、漁業の発展に向か
う折って新年の御挨拶と
いたします。

さて、漁業経営に
て不可欠の制度である
と存じます。そうした
か、漁業経営をま
り、暮らしてま
協共済」の役割は、い
そう重要であると思
たします。

さて、漁業経営に
て不可欠の制度である
と存じます。そうした
か、漁業経営をま
り、暮らしてま
協共済」の役割は、い
そう重要であると思
たします。

さて、漁業経営に
て不可欠の制度である
と存じます。そうした
か、漁業経営をま
り、暮らしてま
協共済」の役割は、い
そう重要であると思
たします。

さて、漁業経営に
て不可欠の制度である
と存じます。そうした
か、漁業経営をま
り、暮らしてま
協共済」の役割は、い
そう重要であると思
たします。

さて、漁業経営に
て不可欠の制度である
と存じます。そうした
か、漁業経営をま
り、暮らしてま
協共済」の役割は、い
そう重要であると思
たします。

水試ノート

オニオコゼの話

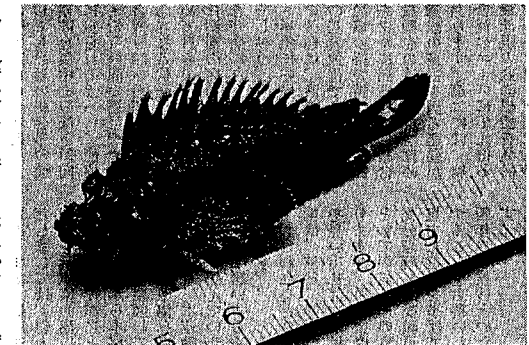
卵・稚仔

受精卵は、水温24℃前後で35〜40時間かかって孵化する。孵化直後の仔魚は、全長約2.7mmで全長のほぼ直徑をもつたヨークサック(卵の栄養分の入った袋)を腹部につけて、時折尾柄部を動かす位で水槽の表、中層に漂っている。この間、发育はさらに進み、なかでも胸びれの発達が著しい。孵化後40時間位で完全にヨークを吸収し、0.2mm位を摂餌するようになり、孵化後5日目には、全長は1.6mmになり、より大きな餌であるプランクトンやシリンブの孵化幼生(0.5mm)を捕食するようになる。孵化後13日目から24日目の間には、それまで透明な体に黒い斑紋のある体色をして、浮遊生活をしてきた仔魚は、全体がうすい褐色に色付き、全長も約11mmになり、底着生活を始める。着底後の生活は成魚と同様と思われる。その餌の量は半分のようである。全長の半分もあろうかという6mmの活クルマエビ幼生やフツエビ(ヌマエビ)類を摂餌し、遊泳していたが、底で静止したとき、稚オコゼは視野に入らなくなった方向に、緩慢に這い寄り、5mm位まで接近して突然

攻撃を加える。

全長5cm位の稚オコゼで、2cm位までの活えび類を捕食するが、その捕食の仕方、眼で餌を見付けることから始まるようで、胸びれから頭の下に入り込んでしまったえび(稚オコゼの視界外)には、全く意を注がず、静止したままで、自身の位置を変えてえびを捕食するようなどとは見られなかった。生餌、あるいは冷凍の魚やえび肉と言ったいわゆる死餌に餌付けしようとかなり努力を払ったが、成功しなかった餌の動きが稚オコゼの摂餌を促す大きな要因の一つになっているようである。稚仔オコゼの水温耐性については、若干触れたい

と、瀬戸内海で定着生活を営む種類だけあって、浮遊仔魚期には、夏の高水温29℃を越える高温から、生後初めての越冬中(全長約6cm)6℃の低温まで耐えている。摂餌も8℃で行うようである。許容水温範囲はかなり広いようである。



種苗生産技術の開発が進むオニオコゼ

る。それでいてひとたび漁獲されるや、その味、天下一流のものとして群を抜く高値に取扱われる。オニオコゼは御承知の通り非常に強い魚で、いつの日か大規模な生産に成功し、栽培漁業対象種となることを夢見つつ稿を終えたい。

追記

今、水産試験場の飼育室の片隅で、ようやく全長10cm位になった生後1年4カ月の幼オニオコゼ

(資源増殖研究室 中井)



実習生を激励する会が神戸で(タワーサイドホテル)

但州丸(香住高)が帰国 実習生を激励

昭和58年12月14日兵庫県立香住高等学校実習船「但州丸」が約2カ月にわたるシブワ南方面域におけるシブワ実習航海を終え神戸港に入港した。これを機会に、明日の水産実習を担う学生を激励し、豊かに希望にあふれた漁業環境を創造する人づくりを目的に、兵庫県

漁政懇話会(県下漁協系統8団体)では12月14日午前11時より神戸タワーサイドホテルにて実習生激励会を開催した。激励会では、漁政懇話会を代表し、兵庫県漁連会長の挨拶のあと、兵庫県教育委員会、兵庫県水産課長、香住高校長の挨拶が続ぎ、実習生紹介、航海報告等が行なわれた。航海中実習生は、10月17日梁山港を出港以来、6日間にわたり、浮延網漁法、航海計器、運用海洋気象等、基礎知識を修得するとともに、本船と通じ社会的見聞を広める。特にマクロ藻類実習では、延べ20回の投網で、メバチマクロをはじめ、キハマダマクロ、その他カジキ等を含め28種の漁獲をあげ、例年比に比べ2〜3割増の豊漁であった。なお航海中は好天にも恵まれ実習生24名は指導教員、乗組員の指導のもと無事帰港した。実習生自己紹介のなか卒業後、底曳船、いかつり船に乗り込む他、水産関係企業にも多数就職が決まっており、今後の活躍が期待されることである。

海況

播磨灘 調査は12月1〜2日に実施した。表層の水温は13.9〜16.0℃の範囲にある。分布は冬型を示し、北部地先水域では14℃台と低く、瀬南部では15℃台を示す。例年と比較すると、10m層において例年より0.6℃低値となっている。表層の塩分は31.8〜32.5‰の範囲にある。12月は例年と比較すると降雨量が少なかつた(22mm)。このため、灘全域ではほとんど、灘全域を示し、また例年値と0.5‰以上回っている。

大阪湾 調査は12月15日に実施した。表層の水温は14.1〜14.7℃の範囲にある。水温傾斜は小さいが、明石海峡橋と安芸島水道部を比較すると、後者が0.5℃高値を示す。例年と比較すると約0.5℃低値目である。表層の塩分は32.4〜32.8‰の範囲にある。分布は、友ヶ島水道部がやや高く、明石海峡側が低い。例年と比較すると、0.3%程度高値を示す。

紀伊水道 調査は12月15日に実施した。表層の水温は14.6〜15.3℃の範囲にある。分布は、西部の徳島県側で低く、14℃台となっている。例年と比較すると1℃程度低目である。表層の塩分は32.9〜33.3‰の範囲にある。塩分傾斜は小さいが、沼島周辺がやや高目となっている。例年と比較すると0.48〜0.76‰と高目を経過した。産卵親魚の年齢組成は、1年魚66.2%、2年魚17.8%、3年魚16.0%で、前年と異ならない。調査結果は次のようである。

海況 水試の定置観測による水温は、平年産卵期の11〜12月に比べて平年を下廻りマイナス0.3〜0.9℃の推移した。塩分は10月下旬にやや低目であったが、11月上旬以降平年に比べプラス0.48〜0.76‰と高目を経過した。産卵親魚の年齢組成は、1年魚66.2%、2年魚17.8%、3年魚16.0%となっており、1年魚の組成が低い特徴を示している。本年は1年魚の割合の高い平年並の年齢組成を示している。

産卵期 水温経過は前述のとおり、平年よりやや低目に経過し、親魚の生殖成熟度指数よりみて、本年の産卵期は12月上旬後半から始まり、ほぼ平年並の時期と推定される。

と漁況 兵庫県立水産試験場

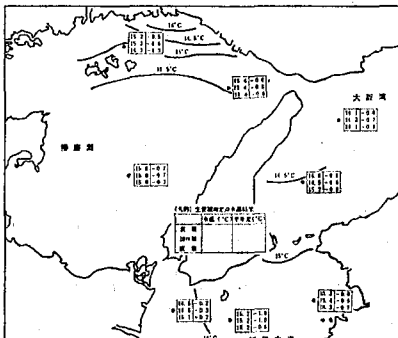
明石海峡・播磨灘東部(明石浦)

漁種	隻数	主魚種	1隻日平均	
			漁獲量(kg)	価格(円)
小型底びき網	35	イコ	7~10	1,200~3,500
		メマ	20~30	800~2,500
5~6	5~6	サ	10~15	1,000~1,800
		ウ	20~30	800~1,300
一本釣	30	ワ	3~4	1,500~2,500
		サ	15~20	900~1,100
文鎮漬	4	ス	7~10	1,300~1,500
		イ	7~8	1,000~1,800

大阪湾北西部(明石浦)

漁種	隻数	主魚種	1隻日平均	
			漁獲量(kg)	価格(円)
小型底びき網	25	イ	10~15	1,200~3,500
		メ	20~30	800~2,500
5~6	5~6	サ	10~15	1,000~1,800
		ウ	20~30	800~1,300
一本釣	30	ワ	3~4	1,500~2,500
		サ	15~20	900~1,100
文鎮漬	4	ス	7~10	1,300~1,500
		イ	7~8	1,000~1,800

表層水温分布図 昭和58年12月1〜2日 昭和58年12月15日



表層水温分布図 昭和58年12月1〜2日 昭和58年12月15日

松葉ガニ 成体までには6~7年か

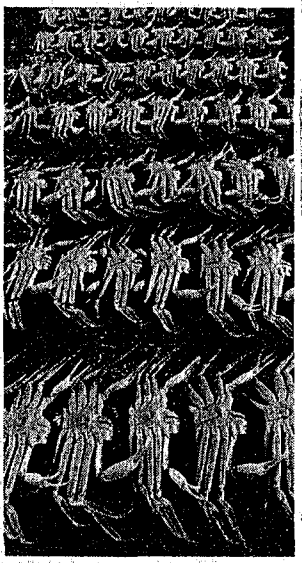
普及だより

みなさん新年あけましておめでとうございます。昨年度は水産業界にとってもあまり良いお話しはなかったと思いますが、心機一新、今年こそはと、みなさん心中に決意を秘めて新年を迎えられたことと思います。私も普及員一同も微力ながら、全力をあげ普及事業に取り組み覚悟です。何卒今年もよろしくお願ひ致します。

さて、但馬地方は昨年度末から例年になく大雪で、今ではすっかり一面の銀世界、いよいよ冬木番といったところです。ところで但馬の冬といえは何となく松葉ガニ、今回はこの松葉ガニのお話しをしてみたいと思います。

松葉ガニは、御存知のとおり正式和名をスワイガニといひ、北緯三十六度以北の寒冷水域に分布しています。分布水域は二〇〇~四〇〇mといわれ、日本海では底びき網、カニ籠で漁獲され、マツバガニは堆と雖も、その形態が異なり、雌は成体となると抱卵し

成体が止まり、ついでに雄と雌とを小さくのが普通です。そのため雄は雌より大きくなるのは雄ガニのことです。雌ガニは別名セコガニなどと呼ばれます。スワイガニの成長は大変遅く、成体となるまでに六七年を要するといわれ、このことが一度産卵を減らすとなかなか回復しない原因となっています。



セリに並んだ松葉ガニ

漁協貯金月報

11月末実績 37,847百万円

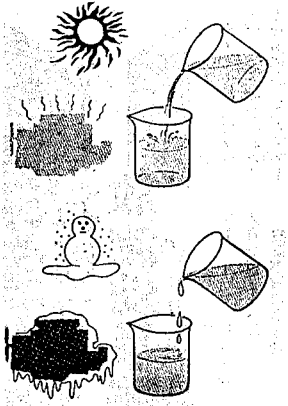
全国漁協速報値			
残高	前月対比	前年同月	増減率
14,028億円	△2.2%	4.5%	4.5%

昭和58年11月末漁協貯金残高は378億5千万円で前年同月対比3.7%の増加となっております。しかし58年3月末対比では18億円(△4.7%)の減少であり59年3月末目標額423億円まで45億円の増加が必要であります。今後各組合におかましましては、役員一丸となり増強の推進をされることと思ひますが、さらに外務活動と婦人部等の活動を軸とした特別運動を期待し、大きな成果があげられますようお願いいたします。

	56年度同月対比	57年度同月対比	前月対比
残高	34,554	36,498	37,659
増加額	3,293	1,349	188
伸び率	9.5%	3.7%	0.5%

どんなオイルがよいエンジンオイルか

前号では、エンジンオイルの基本的な働きについていろいろお話ししました。ここではエンジンオイルに必要な性質を具体的に説明いたします。



●エンジンオイルは粘度指数が高いことが必要です。

- (1) 粘度指数(V.I.)が高いこと
- (2) 流動点が高いこと
- (3) 耐摩耗性にすぐれたこと
- (4) 酸化安定性がよいこと
- (5) 清淨分散性がよいこと
- (6) 燃焼室内を汚さないこと
- (7) 防錆・防蝕性にすぐれたこと



(次号へつづく)

よいエンジンオイルは次のような性質をもつていなくてはなりません。

(1) 粘度指数(V.I.)が高いこと
粘度指数とは、油の流動性が、温度変化によってどの程度かわるかを表す指標です。粘度指数が高いほど、温度変化による粘度の変動が小さく、エンジンに最適な粘度を維持しやすくなります。

(2) 流動点が高いこと
流動点とは、油が凍り始める温度のことです。流動点が高いほど、寒い地域でもエンジンが正常に動作します。

(3) 耐摩耗性にすぐれたこと
エンジン内部の各部は、常に摩擦を受けています。耐摩耗性に優れたオイルは、エンジン内部の部品を保護し、寿命を延ばします。

(4) 酸化安定性がよいこと
酸化安定性とは、油が酸化しやすくないかを表す指標です。酸化安定性がよいほど、油の劣化が遅く、長期間の使用が可能です。

(5) 清淨分散性がよいこと
清淨分散性とは、油がエンジン内部の汚れを分散し、除去する能力のことです。清淨分散性がよいほど、エンジン内部が清潔に保たれます。

(6) 燃焼室内を汚さないこと
燃焼室内を汚さないことは、エンジンの燃焼効率を高め、排気管の詰まりを防ぐために重要です。

(7) 防錆・防蝕性にすぐれたこと
防錆・防蝕性に優れたオイルは、エンジン内部の金属部品を錆や腐食から保護し、エンジンの寿命を延ばします。

「いちら」海です

一月分放送予定
1月15日 白浜町堅田(テーマ)

魚のお医者さん
白浜町堅田漁協の研究部は、魚の養殖を通じて魚の病気の研究を行っている。この活動を養殖から出荷の様子まで紹介する。

1月22日 小浜港(テーマ)
小浜港市場から街へ魚を荷車で運んでいる名物おじさんがいる。彼は自ら荷車を雷鳥一号と呼び町へ一番遅い魚の便であるといっている。この名物おじさんを中心にその生活を紹介します。

一本釣	6	カ	サ	ゴ	2~3	1,700	
	22	マ	ダ	コ	13	1,040~1,570	
籠・縄	18	マ	ア	ナ	ゴ	70~80	850
刺	2	ア	イ	ナ	メ	10	1,000
		イ	イ	ナ	メ	30	800
		ア	カ	メ	メ	5	300
					5	1,000	
網	9	カ	サ	バ	ゴ	7	800
		メ	バ	ガ	レイ	8	1,000
		メ	イ	レ		2~3	1,000
突	27	ウ	ニ	類	6	450~1,300	
		ア	ワ	コ	類	20~30	2,300
		ナ	マ	コ	類	5	1,500
					15	600	
採貝	4	ア	サ	リ	80	250~400	

(前月号のつづき)
予測
マサバは高い水準を維持していたが、57年頃から低下の兆がみられていることや、今年度上半期の来遊状況からみて、下半期の漁獲は前年をやや下回る。
ゴマバサ期は次第に増加傾向を示しており、さらに上半期の来遊状況からみて、下半期の漁獲は前年をやや上回る。



紀伊水道(沼島)

小型底びき網	55	ス	サ	ハ	マ	ヒ	ビ	10~30	330~700
		サ	ハ	マ	ヒ	ビ	ト	3~5	1,100
								2~4	1,200
								5~10	750
								1~5	5,500
								5~20	4,000
									2,000
									700
一本釣	60	マ	マ	マ	マ	マ	マ	10~30	6,500
		マ	マ	マ	マ	マ	マ		5,500
		マ	マ	マ	マ	マ	マ		3,500
		マ	マ	マ	マ	マ	マ		2,500
		マ	マ	マ	マ	マ	マ		1,700
刺	30	ウ	マ	ラ	ハ	ギ	キ	50~100	300~1,000
		カ	マ	ワ	ハ	ギ	キ	1~2	1,600
		メ	ワ	ハ	ハ	ギ	キ	10~20	1,000
突	8	ナ	マ	コ	コ	コ	コ	2	1,300
		ナ	マ	コ	コ	コ	コ	2	500
		ナ	マ	コ	コ	コ	コ	2~10	2,000~2,500

鳴門海峡・紀伊水道(福良)

小型底びき網	13	ヨ	シ	エ	ビ	2~3	3,700
		シ	エ	ビ	ビ	6	2,000
		エ	ビ	ビ	ビ	5	500
		エ	ビ	ビ	ビ	5	150
		エ	ビ	ビ	ビ	2	1,200~3,000
		エ	ビ	ビ	ビ	2	1,000
		エ	ビ	ビ	ビ	4	800
		エ	ビ	ビ	ビ	30	
小型底びき網	13	マ	ダ	イ	ゴ	20	130
		イ	イ	イ	イ	15	2,300
		イ	イ	イ	イ	15	1,500
		イ	イ	イ	イ	10	800
		イ	イ	イ	イ	5	1,000
		イ	イ	イ	イ	5	1,200
		イ	イ	イ	イ	4	5,000
		イ	イ	イ	イ	4	1,040~1,570
一本釣	102	サ	ワ	ラ	2	1,540	
		サ	ワ	ラ	25	890	

12月の海況

一本釣	30	サ	ワ	ラ	3~4	1,500~2,500
		サ	ワ	ラ	15~20	900~1,100

大阪湾北西部(淡路町)

小型底びき網	30	マ	ア	ナ	ゴ	7~8	1,300~2,000	
		マ	ア	ナ	ゴ	30~40	900~1,000	
		マ	ア	ナ	ゴ	10~15	300~500	
		マ	ア	ナ	ゴ	8~10	400~1,000	
船びき網	31	カ	タ	ク	チ	シ	250~500	
		カ	タ	ク	チ	シ	360~400	
一本釣	30	カ	サ	ゴ	1~2	2,800		
		カ	サ	ゴ	1~2	2,300~2,600		
		カ	サ	ゴ	2~3	1,800~1,900		
延	20	サ	ワ	ラ	7~10	600~700		
		サ	ワ	ラ	7~10	600~700		
網	10	ス	ズ	キ	5~6	800~1,200		
		マ	ア	ナ	ゴ	70~80	1,100~1,600	
		マ	ア	ナ	ゴ	30~40	250~350	
刺	3	マ	コ	ガ	レイ	6~10	2,300~3,000	
		マ	コ	ガ	レイ	6~10	2,300~3,000	
突	2	キ	ス	15~20	2,600~2,800			
		キ	ス	15~20	2,600~2,800			
突	2	メ	イ	タ	ガ	レイ	5~6	4,000~4,500
		メ	イ	タ	ガ	レイ	4~5	3,500~4,000
突	7	キ	ス	20~30	1,700~1,800			
		キ	ス	20~30	1,700~1,800			
		キ	ス	20~30	1,700~1,800			
突	12	ナ	マ	コ	コ	5~6	1,800~2,000	
		ナ	マ	コ	コ	8~10	800~1,000	
		ナ	マ	コ	コ	8~10	3,500~4,500	

